

2025年2月4日
株式会社ジェイコムウエスト 堺局
株式会社つくろう堺市民球団

— 野球に専念できる環境づくり・地域イベント活動をサポート — J:COM 堺がプロ野球関西独立リーグ所属球団「堺シュライクス」と オフィシャル企業アンバサダー契約を締結

株式会社ジェイコムウエスト 堺局(J:COM 堺、所在地:大阪府堺市、局長:辻本幸司)は、プロ野球さわかみ関西独立リーグに所属の球団「堺シュライクス」(運営:株式会社つくろう堺市民球団、代表取締役:畑康裕)へオフィシャル企業アンバサダーとして協賛することを発表し、2025年2月3日(月)に締結式を行いました。



<株式会社つくろう堺市民野球 代表取締役 畑康裕(左)、
J:COM 堺 局長 辻本幸司(右)>



<(左から)十倉幸太 選手、久保拓真 選手、
大西宏明 監督、佐藤太紀 選手>

J:COMの掲げるマテリアリティのより具体的な課題である「地域社会との共創」「次世代のチャレンジ支援」が、堺シュライクスが使命とする「野球を通して、子供達や地域の方々に夢と元気を届けたい」という想いや活動と通じることから、地域のパートナーとともに歩む企業として、J:COM 堺はスポンサー契約を決定しました。

J:COM 堺は、これまで、野球に専念できる環境づくりのため、ドラフト会議や球団会議の際に、ミーティングルームの提供などを行ってきました。

今後はオフィシャル企業アンバサダーとして、地域イベント活動をサポートするなど、J:COMのネットワークを駆使し堺シュライクスの活動を広め、地域の活性と発展のため共に取り組みます。なお、締結式の様子や25年シーズンの意気込みなどのインタビューは「J:COMチャンネル」(地デジ11ch)で放送します。

堺シュライクスとJ:COM 堺は、スポーツを通じて、これからもお客さまの暮らしに新たな価値を創造し、夢と感動をお届けするとともに、豊かな地域・社会の実現に寄与してまいります。

協賛概要

協賛名称	オフィシャル企業アンバサダー
協賛開始日	2025年1月1日(水)～12月31日(水) ※毎年更新
協賛内容	<ul style="list-style-type: none"> ・監督、コーチ、選手が着用する練習ユニフォームへのロゴ掲載 ・球団公式ホームページへのロゴ掲載 ・ホーム試合中の球場ビジョンへのロゴ掲出

参考情報

堺シュライクスは、株式会社つくろう堺市民球団が運営するプロ野球関西独立リーグの球団で、堺市を拠点として活動しています。2019年4月より活動をスタートし、創設6年で4度のリーグ優勝を達成するほか、「夢を叶える場所を創り、夢を諦められる場所を創る(野球に打ち込める環境を創る)」という理念から、2024年には関西独立リーグ初のNPB選手の輩出や元NPB選手が堺シュライクスで現役復帰するなど、野球を通じて人の夢を叶える活動を行っています。活動は野球の試合にとどまらず、小学校等への訪問によるスポーツ交流や野球教室・体験会など、地域創生・社会貢献活動にも力を入れています。

放送概要 ※日程と放送時間については、予告無く変更となる場合があります。

放送番組	『ジモトピックス(堺/南大阪/和泉/泉大津)』
放送内容	締結式の様子や25年シーズンの意気込み等のインタビューを放送します。
放送チャンネル	「J:COMチャンネル」(地デジ11ch)
放送日時	2025年2月15日(土) 11:00～ <リピート放送> 2月15日(土) 20:30～ほか2月21日(金)まで
配信	地域情報アプリ「ど・ろーかる」 《アプリ詳細、インストールはこちら》 https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/
視聴可能エリア	J:COM 堺、南大阪、和泉・和泉大津のサービスエリア 堺市、大阪狭山市、富田林市、河内長野市、和泉市、泉大津市 ※J:COMの有料サービスの加入・未加入を問わず、J:COMのネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、無料でご視聴いただけます。 ※サービスエリア内でも一部ご利用いただけない地域があります。 《視聴可能エリアを確認するには》 https://www.jcom.co.jp/area_search/

「J:COMチャンネル」について

「J:COMチャンネル」は、地域のイベントや行政情報、安心・安全に役立つ防災情報など地域に根差したコンテンツ満載のオリジナルチャンネルです。地域のニュース番組を通じて行政の動きや街の出来事を取り上げ、地域の今を伝えます。また台風や地震などの災害時には地域に必要な情報を即座に発信します。その他、地域イベント・スポーツ大会の生中継など徹底的に地域にこだわったチャンネルです。

「チャンネル番号(全て地上デジタル)」札幌・仙台・関東・関西・九州エリア:11ch、下関エリア:12ch、熊本エリア:10ch

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」

サブマテリアリティ:「地域社会との共創」「次世代のチャレンジ支援」



地域とともに歩む企業として、人と人、人とコミュニティをつなぎ、地域社会が抱える課題をともに解決していきます。誰もが安心安全に暮らせる街づくりや、次世代支援をはじめ地域の教育・文化の醸成に貢献し、未来世代へ持続可能な社会をつないでいきます。